

2026 年度
第 5 回 理 事 会 報 告 資 料

2026 年 8 月 28 日（金）

資料送付

一般社団法人 東京都歯科技工士会

2026年度 第5回 理事会（資料送付のみ）

目 次

※印は資料なし

1、報告資料

- ①歯科技工所ベースアップ支援料の活用状況に関する調査へのご協力のお礼 (狩 野) 1-4
- ②令和8年度こども霞が関見学デーのお礼 (狩 野) 5
- ③東京デンタルフェスティバル2026への後援名義貸与について (狩 野) 6-7

2、報告事項

（総務部）担当副会長 小笠原

- ① 総務報告 (横 内) ※
- ② その他

（財務部）担当副会長 宇山

- ① 財務報告 (横 内) 8
- ② その他

（組織部）担当副会長 西澤

- ① 組織部報告 (千 脇) 9
- ② 承認事項報告 (千 脇) 10
- ③ 慶弔見舞報告 (千 脇) 11
- ④ その他

（学部部）担当副会長 小笠原

- ① 都技学術講習会開催計画・講習会終了報告 (妹 島) 12
- ② その他

（社会福祉部）担当副会長 宇山

- ① 社会福祉事業計画・終了報告 (三 輪) 13
- ② その他

（品質管理部）担当副会長 宇山

- ① 品質管理部報告 (横 内) ※
- ② その他

（経営部）担当副会長 西澤

- ① 経営部報告 (千 脇) ※
- ② その他

（広報部）担当副会長 西澤

- ① Den-tec Tokyo 報告 (松 尾) 14-15
- ② その他

（日技、他団体関連）

- ① その他

5、日程確認

(狩 野) 16

2026 年 8 月 19 日着
日本歯科技工士会からのメール

「歯科技工所ベースアップ支援料の活用状況に関する調査」の回答促進へのお願い

地域組織会長 様

平素より本会事業にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、公社日技第 08-03 号文書（添付）にてご連絡の通り、厚生労働省依頼により「歯科技工所ベースアップ支援料の活用状況に関する調査」を Google フォームで実施中です（回答期限：2026 年 9 月 11 日（金））。

この調査は、ベースアップ支援料の活用状況を把握し、**次年度予定の 30 点への増点などへ向けた基礎資料となる重要な調査**です。

なお、現時点での回答率（全国）は 11.6%にとどまり回答数が 0 の地域もあります（回答件数状況表を添付）。この回答数では全国の実態を十分に示せず、厚生労働省へ制度の必要性を説得力をもって主張することが困難になります。

せっかく得られたベースアップ支援料制度を将来につなげるため、その効果や課題を調査結果で示すことが不可欠です。

本調査の対象者は、会員・未入会員を問いません。貴会会員への周知はもとより知人・同業者の歯科技工所経営者にも広くお声がけいただくなど、引き続いての回答促進へのご協力をお願いいたします。

皆様から寄せられる回答が、今後の制度継続・改善へ向けた大切な根拠となります。

本調査の趣旨をご理解いただき、積極的なご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※公社日技第 08-03 号文書にてお知らせした Google フォームの短縮 URL から回答ができないとのご指摘がありました。その場合には、以下の URL からご回答をお願いいたします。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfyiN1br5wcwkCL-pi1S1bCTR9QjRpcq34mVBYEzgSPjZIx9w/viewform?usp=header>

公益社団法人 日本歯科技工士会
事務局 壁谷（かべや）
〒162-0846
東京都新宿区市谷左内町 21-5
TEL：03-3267-8681
FAX：03-3267-8650
e-mail：y-kabeya@nichigi.or.jp

地 域 組 織 会 長 様

公益社団法人日本歯科技工士会
会 長 森 野 隆
(公印省略)

歯科技工所ベースアップ支援料の活用状況に関する調査へのご協力をお願い

平素より本会の運営にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、厚生労働省保険局医療課より、令和 8 年度診療報酬改定で新設された歯科技工所ベースアップ支援料による収入が、本支援料の目的である歯科技工士の賃上げにどの程度活用されたかを把握することを目的として、日本歯科技工士会に調査依頼がありました。

設問数は 6 問の簡易な調査（無記名式）です。本支援料に関する今後の制度や施策の検討に役立つ重要な資料となる調査となりますので、本調査の趣旨をご理解いただき、貴会開設者会員等への周知及び回答へのご協力を賜りたく存じます。

ご不明な点がありましたら本会事務局までお知らせください。何卒よろしくお願い申し上げます。

記

◎調査の目的

歯科技工所ベースアップ支援料による収入が、歯科技工士の賃上げにどの程度活用されているかを把握することを目的として実施。

◎ご協力のお願い（目標回答数）

1. 全国で 1,000 件以上の回答確保を目標としています。
2. 可能な範囲で、各地域組織あたり 15 件以上のご回答にご協力ください。
3. 貴会開設者会員への回答依頼を主とし、協力いただける未入会の方へもご案内ください。
4. 原則的に歯科技工士 1 人のみの歯科技工所は対象ではないですが、個人歯科技工所からの回答も受け付けます。

◎回答方法

1. 本調査は Google フォームを使用した無記名式の調査となります。
2. 調査期間は 2026 年 8 月 6 日（木）から 9 月 11 日（金）まで。
3. QR コードを読み取るか、URL から調査ページへアクセスしてください。



URL : <https://x.gd/723sd>

以 上

開設者会員の皆様



調査ご協力をお願い

—歯科技工所ベースアップ支援料の活用状況に関する調査—

厚生労働省より、令和8年度診療報酬改定で新設された歯科技工所ベースアップ支援料による収入が、歯科技工士の賃上げにどの程度活用されたかを把握することを目的として、日本歯科技工士会に調査依頼がありました。

設問数は6問の簡易な調査（無記名式）です。本支援料に関する今後の制度や施策の検討に役立つ重要な資料となる調査ですので、開設者会員の皆様には、下記QRコードまたはURLからの調査回答にご協力いただけますと幸いです。

多くの開設者会員の皆様にご回答いただきたく、短い調査期間となりますがよろしくお願い申し上げます。

◆ 調査の概要

項目	内容
依頼元	厚生労働省 保険局 医療課
目的	ベースアップ支援料が、歯科技工士の賃上げにどの程度活用されているかを把握する
対象者	日本歯科技工士会 開設者会員 の皆様
方法	下記QRコードまたはURLからWebフォームにてご回答（※無記名式）
〆切	2026年9月11日(金)まで

🔍 ご回答はこちらから（※無記名式）

開設者会員の方は右のQRコードを読み取るか、下記URLから調査ページへアクセスしてください（勤務者会員の方はご回答の必要はありません）。

URL: <https://x.gd/723sd>



※本調査結果は、**歯科技工所ベースアップ支援料の今後の制度や施策を検討するための重要な資料**となります。

ぜひ多くの皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



公益社団法人

日本歯科技工士会
JAPAN DENTAL TECHNOLOGISTS ASSOCIATION

歯科技工所ベースアスブ支援料の活用状況に関する調査票 地域組織別回答件数

地域組織	開設者 会員※1	回答 件数	回答率 ※2	歯科技工 所数※2
北海道	158	17	10.8%	1,199
青森県	29	0	0.0%	208
秋田県	47	0	0.0%	154
岩手県	38	0	0.0%	194
山形県	35	1	2.9%	153
宮城県	30	1	3.3%	349
福島県	72	1	1.4%	418
合計	409	20	4.9%	2,675
群馬県	33	2	6.1%	357
栃木県	51	10	19.6%	429
茨城県	53	6	11.3%	467
山梨県	15	2	13.3%	196
東京都	149	12	8.1%	1,771
神奈川県	95	8	8.4%	1,285
千葉県	86	3	3.5%	820
埼玉県	49	8	16.3%	1,074
合計	531	51	9.6%	6,399
全国合計	2,760	321	11.6%	20,278

地域組織	開設者 会員※1	回答 件数	回答率 ※2	歯科技工 所数※2
新潟県	92	5	5.4%	383
石川県	24	9	37.5%	169
富山県	20	2	10.0%	149
福井県	52	37	71.2%	112
静岡県	78	2	2.6%	673
長野県	61	5	8.2%	395
岐阜県	103	2	1.9%	472
愛知県	214	20	9.3%	1,215
三重県	62	7	11.3%	263
合計	706	89	12.6%	3,831
滋賀県	25	25	100.0%	230
京都府	73	6	8.2%	439
大阪府	268	32	11.9%	1,303
奈良県	22	2	9.1%	242
和歌山県	62	3	4.8%	177
兵庫県	59	7	11.9%	844
合計	509	75	14.7%	3,235
全国平均以下				
全国平均以上				

地域組織	開設者 会員※1	回答 件数	回答率 ※2	歯科技工 所数※2
岡山県	47	10	21.3%	362
鳥取県	9	1	11.1%	72
広島県	73	11	15.1%	468
島根県	19	3	15.8%	73
山口県	23	8	34.8%	202
香川県	55	10	18.2%	162
愛媛県	43	3	7.0%	228
高知県	10	16	160.0%	121
徳島県	23	7	30.4%	136
合計	302	69	22.8%	1,824
佐賀県	12	4	33.3%	116
福岡県	122	7	5.7%	856
大分県	31	3	9.7%	178
長崎県	13	0	0.0%	232
熊本県	44	0	0.0%	308
宮崎県	38	2	5.3%	170
鹿児島県	34	1	2.9%	296
合計	303	17	5.6%	2,314

※1 2026年5月31日現在数

全国 平均以下 平均以上

2026年8月18日更新

公社日技第 08-01 号

2026 年 8 月 4 日

一般社団法人東京都歯科技工士会

会 長 石 川 功 和 様

公益社団法人日本歯科技工士会

会 長 森 野 隆

(公印省略)

ご 協 力 御 礼

謹啓 残暑の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

過日は「令和 8 年度こども霞が関見学デー」における弊社ブース出展にご協力いただき誠にありがとうございました。おかげさまで盛況のうちに終了することができました。

今後とも弊社事業へご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

謹白



東都歯発第 0308 号
令和 8 年 8 月 17 日

一般社団法人東京都歯科技工士会
会 長 石 川 功 和 様

公益社団法人東京都歯科医師会
会 長 北 村 晃



東京デンタルフェスティバル 2026 への後援名義貸与について（依頼）

拝啓 平素より本会会務の運営に格別なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会では都民を対象に、楽しみながら口腔ケアに対する理解を深め、口腔疾患の予防意識等を定着させることを目的とした標記イベントを、別紙の通り令和 8 年 11 月 1 日（日）より Y o u T u b e 配信形式にて開催する運びとなりました。

つきましては、標記イベントにおきまして、貴会の後援名義貸与のご協力を賜りたく存じます。ご多用の折、誠に恐縮ではございますが、ご高配の程よろしくお願い申し上げます。

敬具

《添付資料》

・東京デンタルフェスティバル 2026 開催概要

〔担当〕

公益社団法人 東京都歯科医師会
事業部 広報課 鈴木、村谷

〒102-8241 東京都千代田区九段北 4-1-20

TEL : 03-3262-1149

FAX : 03-3262-4199

e-mail : suzuki-8020@tokyo-da.org

muraya-8020@tokyo-da.org

東京デンタルフェスティバル 2026

開催概要

目的：楽しみながら口腔ケアの大切さに関して理解を深め、口腔疾患の予防意識等を定着させることを目的とする。

対象：一般、主に東京都民

実施方法：Y o u T u b e 配信形式による啓発コンテンツの発信
東京都歯科医師会 広報 チャンネル

開催時期：「いい歯の日（11月8日）」に合わせて展開

配信期間：令和8年11月1日～1年間（予定）

テーマ：「知っておきたい歯と口の話」



※画面はイメージです。

企画：動画① スペシャルトークショー 第2弾

出演者：中山秀征氏、北村晃都歯会長、糠信安宏都歯専務理事

内容：最新の治療方法を見せてください！

～デンタマンの歯科大学病院訪問～

動画② 講演（子どものキャラクターとのQ A形式）

講師：北村晃都歯会長

内容：こんな歯と口の話、知ってますか？

- ・原始人と現代人の歯の違い

- ・動物の歯と人間の歯、他

（10テーマ、動画10本予定）



※画面はイメージです。

プレゼント企画：

動画①概要欄に設置するアンケートに回答した視聴者の中から抽選で、
デンタマングッズをプレゼント予定。

主催：（公社）東京都歯科医師会

協賛：東京海上日動火災保険㈱、損害保険ジャパン㈱、㈱ロッテ
（予定）

後援：（公社）日本歯科医師会、東京都歯科健康保険組合、
（予定）（公社）東京都歯科衛生士会、（一社）東京都歯科技工士会、
（公社）東京都栄養士会

問合せ先：公益社団法人東京都歯科医師会 事業部・広報課 担当：鈴木、村谷

〒102-8241 東京都千代田区九段北 4-1-20 歯科医師会館 3階

TEL：03-3262-1149 FAX：03-3262-4199

e-mail：suzuki-8020@tokyo-da.org muraya-8020@tokyo-da.org

7月会費納入・未納状況表 R8年度

2026/8/24 現在

地域名	会 員 数			会費引落額	地域負担額	入金額	当月地域未納額 (総合会費)
	1種	2種	3種				
足立	10	2	1	73,771		73,771	0
荒川	2	2	3	38,652		32,783	5,869
板橋	17	15	5	216,600		212,600	4,000
江戸川	8	3	1	61,900		61,900	0
大田	3	13	2	46,100		39,900	6,200
葛飾	19	7	1	147,350		139,650	7,700
北	3	5	3	57,100		57,100	0
江東	13	30	4	261,150		258,500	2,650
品川	1	2	0	13,300		13,300	0
渋谷	4	9	4	73,829		73,829	0
新宿	5	10	4	83,428		83,428	0
杉並	2	7	4	53,650		53,650	0
墨田	0	0	1	2,500		2,500	0
世田谷	7	9	5	170,745		170,745	0
台東	0	0	3	2,600		2,600	0
多摩西	7	1	0	47,750		47,750	0
多摩東	2	0	0	12,150		12,150	0
銀座	14	11	5	158,100		143,300	14,800
千代田	3	13	0	81,450		81,450	0
豊島	6	4	1	59,000		59,000	0
中野	1	6	2	40,650		40,650	0
練馬	5	7	3	76,800		76,800	0
文京	2	35	3	118,150		118,150	0
港	3	2	1	27,357		27,357	0
南多摩	1	0	1	3,800		3,800	0
目黒	6	1	1	44,676		35,357	9,319
Connect	3	9	0	49,600		49,600	0
中央ブロック	0	3	0	12,150		12,150	0
西部ブロック	0	1	0	3,500		3,500	0
南部ブロック	1	0	0	6,400		6,400	0
多摩ブロック	2	5	0	32,100		32,100	0
合 計	150	212	58	2,076,308	0	2,025,770	50,538

総数 420 ①理事会資料

②理事会資料③理事会資料

※7月の人数は、前月退会者を引いて今月入会者をプラスした在籍の数

組織状況表

期間: 2026年07月01日 ～ 2026年07月31日

2026/08/17 15:42

Page (1/1)

地域	入会			退会			転入			転出			復籍			除籍			移動（出）			移動（入）			2026/07/31現在			前月
	自	勤	他	自	勤	他	自	勤	他	自	勤	他	自	勤	他	自	勤	他	自	勤	他	自	勤	他	合計	女性	比	
足立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	3	0	13	0	1	
荒川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	0	7	0	0		
板橋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	20	0	37	2	0		
江戸川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	4	0	12	1	0		
大田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	15	0	18	5	0		
葛飾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	8	0	27	1	0		
北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	8	0	11	0	0		
江東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	32	1	47	4	0		
品川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	3	0	0		
渋谷	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	11	1	16	3	1		
新宿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	15	0	20	3	0		
杉並	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	11	0	13	0	0		
墨田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0		
世田谷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	14	0	21	1	0		
台東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0		
多摩西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1	0	8	0	0		
多摩東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0		
銀座	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	16	0	30	4	0		
千代田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	12	1	16	1	0		
豊島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	4	1	11	0	0		
中野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8	0	9	0	0		
練馬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5	10	0	15	2	-1		
文京	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	38	0	40	4	1		
港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	6	0	0		
南多摩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0		
目黒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2	0	8	0	0		
Connect	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	9	0	12	4	0		
中央ブロック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	1	0		
西部ブロック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0		
南部ブロック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0		
多摩ブロック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	0	7	4	0		
【合計】	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	151	265	4	420	40	2	
【総合計】	1			0			1			0			0			1			1			420			420		2	

2026年07月承認事項

期間: 2026年07月01日 ~ 2026年07月31日
異動区分:

異動年月日	異動区分	支部	氏名	会員種別	生年月日	年齢	入会年月日	在籍	備考
2026/07/01	新規入会	渋谷	寺島 亮	2 種 (	1984/10/10	42	2026/07/01	0	東京滋慶学園・新東京歯科技工士学校 2025/03
2026/07/01	転入	文京	川崎 喬佳裕	2 種	1984/03/05	42	2026/07/01	0	
2026/07/01	支部異動	練馬	太田 春之	1 種 (	1957/02/05	69	1979/03/01	47	練馬から足立へ異動

慶弔見舞い報告

※部外公開厳禁

受付日： 2026年07月01日 ～ 2026年07月31日
支給日： 2026年07月01日 ～ 2026年07月31日

受付日	支部	申請事由	氏名	生年月日	年齢	会員属性	続柄	給付対象者	死亡日	備考	日数	日額	支給額	給付額合計
				共済		保障内容			対象期間					支給日

【合計】 0 件 0

2026年度都技生涯研修予定表

2026年8月28日現在

開催日				講演校	形式	講師	テーマ	参加者数			
1				最新歯科技工技術講習会Ⅰ	ハイブリッド	加藤 明 先生	ミリングマシーン・3Dプリンターを活用したデンチャー製作のデジタルワークフロー化	日技生涯研修 単位 担当BK			
2026/05/24 (日)								35	15	7	32 89
2				学生等支援講習会Ⅰ	ハンズオン	内山 大夢 先生 馬場 大輔 先生	ほるほるカービング道場 ― デジタル時代における形態理解の深化と補綴精度向上を目指して ―				
2026/06/21 (日)								0	5	13	1 19
3				復職支援講習会Ⅰ	ハイブリッド	田村 和生 先生	総合的歯科治療における矯正治療の役割 ～歯科技工分野からの関わり～	自由研修課程 8単位			
2026/07/12 (日)								15	6	0	11 32
4				基本講習会Ⅰ	グループワーク	中久木 康一 先生 演習補助 武田宇央 歯科医師 / 吉田武史 歯科医師 / 北條宏樹 歯科医師	災害時の歯科口腔保健とは？ アセスメントを記載してみて、考えよう！	基本研修課程 5単位			
2026/07/26 (日)								14	0	0	2 16
5				基本講習会Ⅱ	ハイブリッド	村岡 秀明 先生	装着体験から義歯を語る～義歯は口の中でどのように機能しているか	基本研修課程 5単位 北部BK			
2026/08/23 (日)								25	14	3	13 55
6				応用講習会Ⅰ	ハイブリッド	横田 真也 先生	DIGITAL shade taking ―数値から見えるもの―	自由研修課程 8単位 北部BK			
2026/09/13 (日)											
7				応用講習会Ⅱ	ハイブリッド	福中 景一朗 先生 中原 浩介 先生 古賀 智也 先生	平均値を活かした総義歯製作とゴシックアーチトレーサーによる咬合の可視化 誰もが安心してスポーツを続けるためのカスタムマウスガードの設計と未来への可能性 パーソナルデンチャー設計への歯科技工士の紹介				
2026/09/27 (日)											
8				応用講習会Ⅲ	ワークショップ	安武 郁子 先生	「幸福は口福から」 ～Eat Right＝良食から考える“生きる力”を支える歯科技工士の役割～				
2026/10/18 (日)											
9				卒後実習講習会Ⅰ	ハンズオン	辻村 正康 先生					
2027/02/06 (土)・07 (日)											
10				卒後実習講習会Ⅱ	ハンズオン	大倉 優輝 先生					
2027/02/20 (土)・21 (日)											

2026年度社会福祉事業実施計画・報告

自2026年4月1日

至2027年3月31日

義歯名入れ・防災訓練

月 日	実施団体 参加団体	実施施設	管理歯科医師会 実施管理歯科医師	対象者数	義歯床数	参加人数	機材 貸出	計画 報告
6/21(日)	豊島 歯科技工士会	アトリエ村	豊島歯科医師会 大多和歯科医	32	54	8	有	有 有

地域催事参加

月 日	実施団体 参加団体	実施場所	催 事 名	個数	参加人数	機材 貸出	計画 報告
6/7(日)	東京都 歯科技工士会	上野動物園	2026年度「歯と口の健康週間」上野動物園行事 ○歯科技工士体験！ビタツとつめものチャレンジ		11	有	有 有
6/28(日)	大田 歯科技工士会	大田区民ホールアブリコ	第2回お口の健康を守るフォーラム		3		有
6/16(火)	世田谷 歯科技工士会	梅丘パークホール	お口の元気アップ教室		8		有 有
10/13(火)	世田谷 歯科技工士会	成城ホール	お口の元気アップ教室		8		有
11/18(水)	世田谷 歯科技工士会	世田谷区歯科医師会館	お口の元気アップ教室		8		有
2/16(火)	世田谷 歯科技工士会	世田谷区歯科医師会館	お口の元気アップ教室		8		有

広報部・第5回理事会資料（送付のみ）

2026年8月28日

副会長 西澤 隆廣

常務理事 松尾 博子

1) 「Den-tec Tokyo 東京歯技」552号（秋号11月）内容

【秋号11月表紙】未定 / 都技HPQRコード・まとめてメールQRコード

- ・第14回社員総会議事録
- ・2026年貸借対照表
2026年正味財産増減表
- ・2026年度 都技学術講習会開催予定
- ・学術講習会報告
復職支援講習会Ⅰ / 基本講習会Ⅰ / 基本講習会Ⅱ / 応用講習会Ⅰ / 応用講習会Ⅱ
- ・2026年度第2回東京都歯科技工士会理事会議事録/
2026年度第3回東京都歯科技工士会理事会議事録/
2026年度第4回東京都歯科技工士会理事会議事録/
2026年度第5回東京都歯科技工士会理事会議事録/
- ・ブロック情報 東部ブロック・江東歯科技工士会 7月学術定例会
西部ブロック・渋谷歯科技工士会 納涼会
北部ブロック・荒川歯科技工士会 親睦会
- ・野球連盟活動報告
- ・2026年度「ほるほる」開催報告
- ・厚生労働省『こども霞が関見学デー』参加して
- ・東京都予算要望聴取日出席して
- ・都技のうごき／新入会員紹介／会費のご案内／都技慶弔見舞／年末年始休館のお知らせ

2) 2026年度「Den-tec Tokyo 東京歯技」発行予定

春号5月 550号・・・5月1日(日技同梱発送) 各ページカラー済
夏号8月 551号・・・8月1日(日技同梱発送) 各ページカラー済
秋号11月 552号・・・11月1日(日技同梱発送) 各ページカラー
冬号2月 553号・・・2月1日(日技同梱発送) 各ページカラー

令和8年広告

令和8年度「東京歯技」広告計画 8月号から5月号まで

	6月	7月	夏8月	9月	10月	秋11月	12月	1月	冬2月	3月	4月	春5月
広報誌			551号			552号			553号			554号
NDC申込原稿			2026/6/19			2026/9/18			2026/12/18			2027/3/19
原稿			2026/6/30			2026/9/25			2026/12/25			2027/3/26
NDC必着			2026/7/15			2026/10/15			2027/1/15			2027/4/15
発行日			2026/8/1			2026/11/1			2027/2/1			2027/5/1
広告 1頁						GC						GC
広告 1頁			セレモア						セレモア			
広告1/4頁			松風			セレモア			松風			
			GC			ヨシダ			GC			松風
			日本トリム			ジンガイ・ジャパン合同会社						セレモア
			相田化学									
広告 1頁 広告1/4頁				1		1				1		(順不同)
				4		3				2		2

2026年8月～2026年10月 日程表(予定)

8 月		9 月		10 月	
1 土		1 火		1 木	
2 日	(首都圏ブロック会議室利用)	2 水		2 金	
3 月		3 木		3 土	
4 火		4 金		4 日	
5 水		5 土		5 月	
6 木		6 日		6 火	
7 金		7 月		7 水	
8 土		8 火		8 木	
9 日		9 水		9 金	
10 月	↑ お盆休み ↓	10 木		10 土	
11 火		11 金		11 日	
12 水		12 土		12 月	
13 木		13 日	応用講習会Ⅰ 13:00～	13 火	
14 金		14 月		14 水	
15 土		15 火		15 木	
16 日		16 水		16 金	
17 月		17 木		17 土	
18 火		18 金		18 日	応用講習会Ⅲ 13:00～
19 水		19 土		19 月	
20 木		20 日		20 火	
21 金		21 月		21 水	
22 土		22 火		22 木	
23 日	基本講習会Ⅱ 13:00～	23 水		23 金	第7回理事会
24 月		24 木		24 土	
25 火		25 金	第6回理事会	25 日	
26 水		26 土		26 月	
27 木		27 日	応用講習会Ⅱ 13:00～	27 火	
28 金	第5回理事会(資料送付のみ) 東京都予算に対する要望聴衆会	28 月		28 水	
29 土		29 火		29 木	
30 日		30 水		30 金	
31 月				31 土	

基本講習会Ⅱ 東京都歯科技工士会 研修室	応用講習会Ⅰ 東京都歯科技工士会 研修室	応用講習会Ⅲ 東京都歯科技工士会 研修室
	応用講習会Ⅱ 東京都歯科技工士会 研修室	